

公衆感電事故関係資料

(事 故 例 集)

2023年6月



九州電力送配電株式会社

目次

1	最近発生した公衆感電事故概要(2010年~2022年度末)	— 1
	(1) 事故件数(年度別、月別)	
	(2) 電線接触による主な事故内容	
	(3) 各支社別事故件数	
2	公衆感電事故例(事故内容別)	— 2
	(1) クレーン操作中の事故	— 2
	(2) ユニック操作中の事故	— 4
	(3) 建設作業中の事故	— 6
	(4) 切れた電線の事故	— 10
	(5) 柱上での通信線工事中の事故	— 11

注意と防護で防ごう作業者感電事故

- 送電線の近くで作業を行う場合は、必ず事前に当社の保守委託先である九電ハイテック各支社・事業所・工務所へご連絡下さい。
- 配電線の近くで作業される場合は、感電防止のための措置が労働安全衛生規則(第349条)により義務付けられています。建設用防護管申込みは、九電送配サービスのホームページの防護管受付サイトから申込み手続きをお願いします。
※申込みから取付けまで、3週間程度かかりますので早めのご連絡をお願いします。
取付けが完了するまで電線に近接した作業はしないでください。
- ご不明な点がございましたら、最寄りの九州電力送配電又は九電ハイテック各支社・事業所・工務所へご相談下さい。

1 最近発生した公衆感電事故概要（2010年～2022年度末）

（1）事故件数（年度別、月別）

月 \ 年度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	計
4	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	4
8	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	3	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	5
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	4	1	0	0	1	3	1	3	1	1	0	0	0	15

※死亡または入院件数

（2）電線接触による主な事故内容

- クレーン操作中に、ブームやワイヤー等が接近・接触
- ユニック等の操作中の接触
- 建設作業中に身体、鉄筋、パイプ等が接触
- 台風や伐倒木により切れて垂れ下がった電線に接触
- 通信線工事で柱上作業中に電線に接触

（3）各支社別事故件数

支社 \ 年度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	計
北九州	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3
佐賀	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
長崎	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
大分	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
熊本	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
宮崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	3
計	4	1	0	0	1	3	1	3	1	1	0	0	0	15

2 公衆感電事故例（事故内容別）

■クレーン操作中の事故

事故内容	事故概略図
<p>発生年月：2017年10月</p> <p>発生場所：熊本県上益城郡</p> <p>被害者：70代男性</p> <p>内容： クレーンを使用して高圧線直下の新築建屋基礎部へコンクリートを流し込む作業において、地上作業者がクレーンワイヤーに吊られた生コン運搬機材をpushした際、ワイヤーが高圧線に接触し、感電負傷した。</p>	

事故内容	事故概略図
<p>発生年月：2015年7月</p> <p>発生場所：鹿児島県鹿児島市</p> <p>被害者：60代男性</p> <p>内容： 被災者は送電線付近の除草作業に従事していた。クレーン付きトラックによる除草後の刈草積み込み中に専任オペレータが現場を一時離れた際、被災者が無断でクレーン操作をし誤って送電線に接近し感電負傷した。</p>	

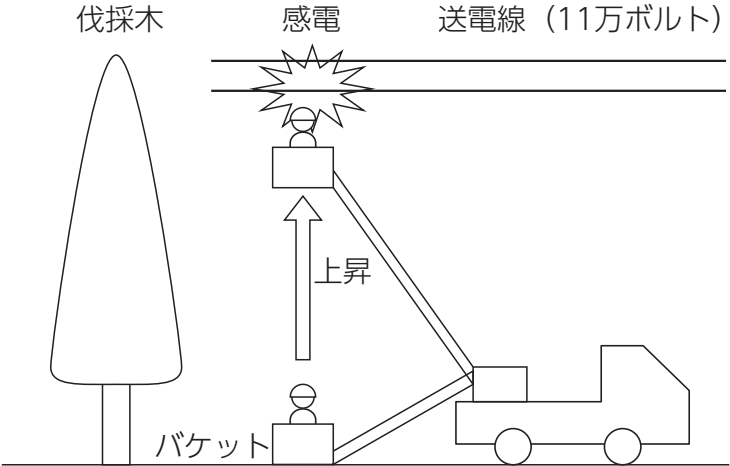
事故内容	事故概略図
<p>発生年月：2010年10月</p> <p>発生場所：大分県大分市</p> <p>被害者：60代男性</p> <p>内容： 生コンクリートを入れた容器をクレーンで吊り上げて旋回したところ、クレーンのワイヤーが高圧電線に接触し、容器を持っていた被災者が感電負傷した。</p>	<p>高圧配電線</p> <p>9.04m</p> <p>4.7m 3.5m</p>

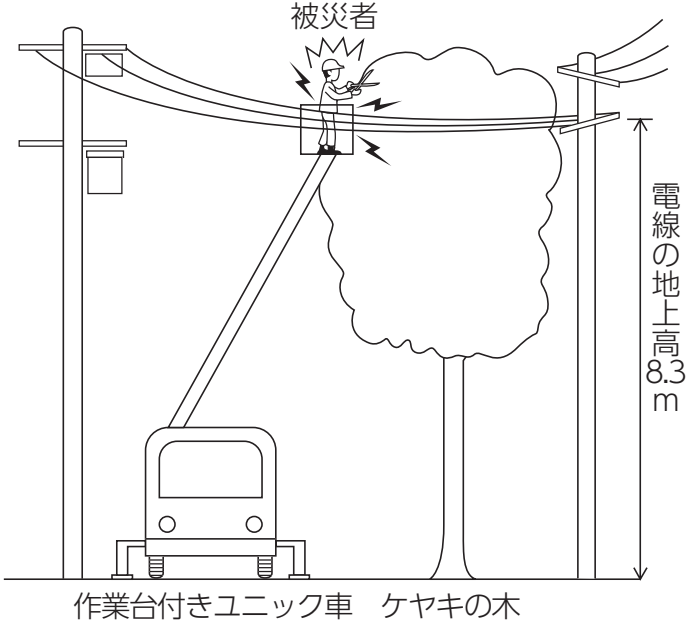
事故内容	事故概略図
<p>発生年月：2007年7月</p> <p>発生場所：福岡県福岡市</p> <p>被害者：60代男性</p> <p>内容： 伐採した河川内の樹木の積込み作業中、クレーン車の旋回操作を誤り、高圧線にブーム先端部分を接触させ感電負傷した。</p>	<p>9.3m</p> <p>2.1m</p> <p>4.5m</p> <p>河川</p>

事故内容	事故概略図
<p>発生年月：2005年5月</p> <p>発生場所：鹿児島県鹿児島市</p> <p>被害者：40代男性、50代男性</p> <p>内容： 送電線付近にてクレーンを使用して看板を撤去中、クレーンのブームが送電線に異常接近し、吊荷を誘導していた地上の作業員2名が感電負傷した。</p>	

■ユニック操作中の事故

事故内容	事故概略図
<p>発生年月：2018年9月</p> <p>発生場所：福岡県古賀市</p> <p>被害者：30代男性</p> <p>内容： 被災者は作業台付きユニック車で樹木剪定作業中、伐採した木の枝を誤って高圧架空引込線に倒し、手で掴んで取り外そうとした際、感電負傷した。</p> <p>※入院なし（参考として記載）</p>	

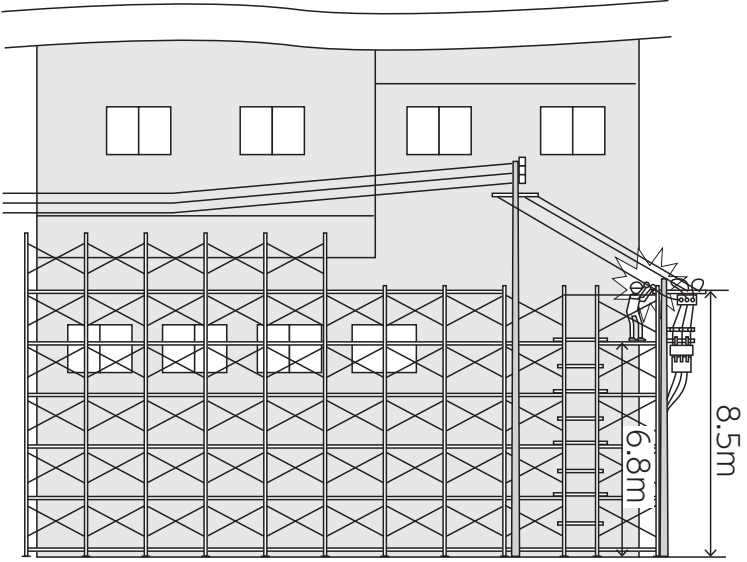
事故内容	事故概略図
<p>発生年月：2015年7月</p> <p>発生場所：佐賀県三養基郡</p> <p>被害者：30代男性</p> <p>内容： 被災者は送電線付近の樹木伐採作業に従事していた。休憩中に周辺の眺望を楽しむためバケット車のバケットを上昇させ電線に接近し感電負傷した。</p>	 <p>The diagram shows a bucket truck on the right with its bucket raised. An arrow labeled '上昇' (up) points from the bucket to a worker. The worker is positioned near a horizontal power line labeled '送電線 (11万ボルト)' (transmission line, 110,000 volts). A starburst symbol labeled '感電' (electrocution) indicates the point of contact between the worker and the wire. To the left of the worker is a tree labeled '伐採木' (tree to be cut). The bucket on the ground is labeled 'バケット' (bucket).</p>

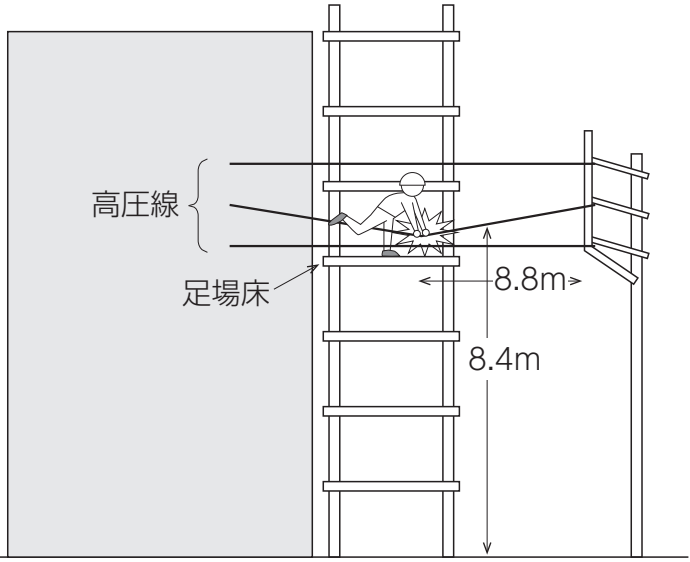
事故内容	事故概略図
<p>発生年月：2002年9月</p> <p>発生場所：長崎県西彼杵郡</p> <p>被害者：50代男性</p> <p>内容： 被災者は作業台付きユニック車で樹木剪定作業に従事中、樹木付近を通過していた高圧架空引込線に接触し感電負傷した。</p>	 <p>The diagram shows a bucket truck on the left with its bucket raised. A worker is sitting in the bucket, reaching towards a tree. A power line runs horizontally across the scene. A starburst symbol labeled '被災者' (victim) indicates the worker's contact with the power line. A vertical dimension line on the right indicates the height of the power line above the ground as '電線の地上高 8.3 m' (power line ground clearance 8.3 m). The tree is labeled 'ケヤキの木' (chestnut tree) and the truck is labeled '作業台付きユニック車' (bucket truck).</p>

■建設作業中の事故

事故内容	事故概略図
<p>発生年月：2019年7月</p> <p>発生場所：鹿児島県鹿児島市</p> <p>被害者：20代男性</p> <p>内容： 建物塗装用足場の組立作業において、足場部材の受け渡しの際、被災者は高圧線に取付けていた防護具に腕を当て、防護具がめくれたことで露出した充電部と接触し、感電した。</p>	<p>防護具を取付けた高圧線</p> <p>塗装対象建物</p> <p>被災者</p> <p>足場部材</p> <p>1.0m</p> <p>1.7m</p> <p>6.9m</p> <p>0.4m</p> <p>0.7m</p> <p>1.5m</p> <p>1.2m</p>

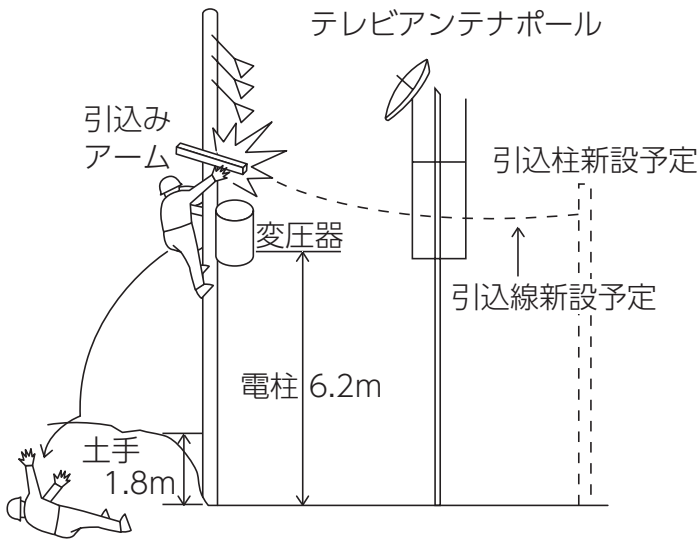
事故内容	事故概略図
<p>発生年月：2018年4月</p> <p>発生場所：鹿児島県鹿児島市</p> <p>被害者：20代男性</p> <p>内容： 被災者は住宅解体工事のための足場撤去作業中、足場部材（金属パイプ）を地上に降ろすため、下段の作業者に渡そうとした際、高圧線に足場部材を接触させ感電負傷した。</p>	<p>足場部材（長さ2.2m）</p> <p>高圧線</p> <p>被災者</p> <p>解体建物</p> <p>11.3m</p> <p>1.2m</p> <p>0.6m</p> <p>0.9m</p>

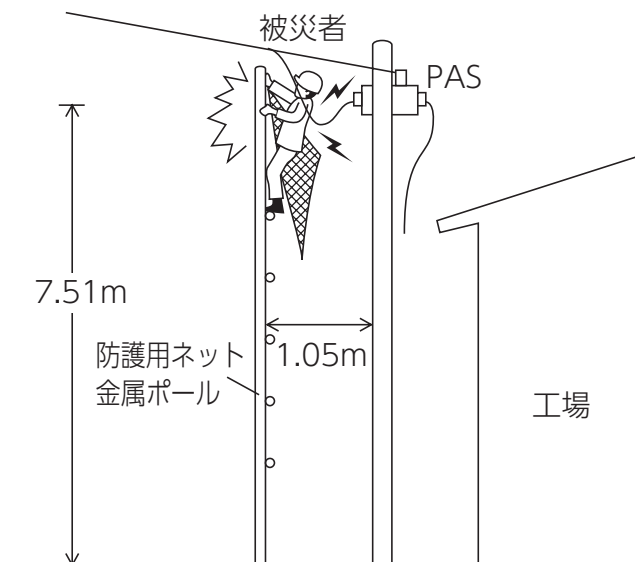
事故内容	事故概略図
<p>発生年月：2016年7月</p> <p>発生場所：大分県別府市</p> <p>被害者：20代男性</p> <p>内容： 被災者は、ビルの外壁工事に伴う足場組立て作業中、高圧線に誤って接触し、感電死亡した。</p>	 <p>The diagram shows a cross-section of a building under construction. Scaffolding is erected around the building. A worker is positioned on the scaffolding, near a high-voltage power line. The power line is located 8.5m above the ground. The scaffolding height is indicated as 6.8m. The worker is shown in contact with the power line.</p>

事故内容	事故概略図
<p>発生年月：2015年10月</p> <p>発生場所：福岡県福岡市</p> <p>被害者：30代男性</p> <p>内容： 被災者は、団地の外壁工事に伴う足場組立て作業中、足場を貫通した高圧線を跨いだ際に、右膝下が高圧線に接触し、感電した。</p>	 <p>The diagram shows a worker on a ladder. A high-voltage power line is shown crossing the ladder. The worker is positioned on the ladder, and the power line is located 8.8m from the ladder. The ladder height is indicated as 8.4m. The worker is shown in contact with the power line.</p>

事故内容	事故概略図
<p>発生年月：2014年4月</p> <p>発生場所：熊本県熊本市</p> <p>被害者：30代男性</p> <p>内容： 被災者は、アパートの塗装工事に伴う足場組立作業後、3階部分で足場シートを取付ける際に、高圧線に右手が接触し感電、直後に3階部分の足場から1階の屋根部分へ転落し負傷した。</p>	

事故内容	事故概略図
<p>発生年月：2010年8月</p> <p>発生場所：佐賀県神埼市</p> <p>被害者：20代男性</p> <p>内容： 家屋屋根上で解体した足場の金属管を地上作業員に手渡そうとした時、上空にある高圧線に金属管を接触させ感電負傷した。</p>	

事故内容	事故概略図
<p>発生年月：2004年5月</p> <p>発生場所：福岡県糸島市</p> <p>被害者：60代男性</p> <p>内容： 被災者（電気工事業者）は、引込柱の新設にあたり他物（テレビアンテナポール）との隔離が気になったため、確認するために電柱に昇り引込用アームを握ったところ、感電し墜落負傷した。（引込みアームは、変圧器低圧幹線が接触し充電していた）</p>	

事故内容	事故概略図
<p>発生年月：2002年9月</p> <p>発生場所：熊本県熊本市</p> <p>被害者：20代男性</p> <p>内容： 被災者は工場の解体作業準備として作業場防護用のネット取付作業に従事中、PAS付近の足場ポールにネットを取付ける際、左肩がPAS一次側の縁廻り部分に接触し感電負傷した。</p>	

■切れた電線の事故

事故内容	事故概略図
<p>発生年月：2017年8月</p> <p>発生場所：長崎県佐世保市</p> <p>被害者：50代男性</p> <p>内容： 突風により樹木が高圧線を引っ掛けて断線。通報を受けて現場に出動した警察官が断線して垂れた高圧線をつかんで感電負傷した。</p>	

事故内容	事故概略図
<p>発生年月：2005年1月</p> <p>発生場所：宮崎県小林市</p> <p>被害者：50代男性</p> <p>内容： 被災者は、自宅敷地内の杉を伐採中、伐倒木が高圧線に接触し断線したため、高圧線を片付けようとして感電負傷した。</p>	

事故内容	事故概略図
<p>発生年月：1999年9月</p> <p>発生場所：熊本県球磨郡</p> <p>被害者：90代男性</p> <p>内容： 台風通過時に杉の倒木により高圧線が断線し、被災者宅前の路上に落下した。被災者は路上に落ちた電線を片付けようとして、電線に触れ感電死亡した。</p>	

■柱上での通信線工事中の事故

事故内容	事故概略図
<p>発生年月：2017年12月</p> <p>発生場所：佐賀県武雄市</p> <p>被害者：40代男性</p> <p>内容： 通信工事会社作業者が素手で昇柱し、左手で通信線ワイヤーを握った状態から、右手で足場ボルトを握ろうとした際に、同足場ボルト付近の低圧引込線を足場ボルトに押し付け（この際に電線被覆が損傷）感電し、柱上から墜落して負傷した。</p>	

こちらもCHECK!

九州電力送配電株式会社

感電防止のためにご注意くださいを紹介

事故防止のお願い

https://www.kyuden.co.jp/td_supply_accident-prevention_index.html



九電送配サービス (QSS)

建設用防護管WEB受付

https://www.kyuden-ss.co.jp/bougokan_uketsuke/



一般財団法人 九州電気保安協会

公益目的事業

https://www.kyushu-qdh.jp/public_interest/



厚生労働省

職場の安全を応援する情報発信サイト

職場のあんぜんサイト

<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/>



総務省消防庁

地震火災 ～あなたの命を守るために出来る事～

<https://www.fdma.go.jp/mission/prevention/suisin/post-2.html>



応急手当 WEB講習

<https://www.fdma.go.jp/relocation/kyukyukikaku/oukyu/>



